

令和8年1月30日

関係各位

北海道ソフトテニス連盟
理事長 五十嵐 象 平
強化委員会
委員長 川 島 秀 万
大会・競技委員会
委員長 三 浦 充 晴

令和8年度以降の大会参加資格に関する検討状況等について（お知らせ）

寒さ厳しき季節、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当連盟の各種事業に対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当連盟は競技力向上のため、令和8年度より登録していただいている選手並びに指導者の皆様にこれまで以上に「シングルス」の強化と普及のための取り組みを推進していただきたいと考えており、そのための具体的な方策を理事会と担当委員会において検討しております。

つきましては、現在の検討状況から令和8年4月初旬にある「北海道シングルス選手権大会」より新たな取り組みに伴う影響が想定されるため、取り急ぎ大会参加資格にかかる検討状況について、大会要項の決定前ではありますがお知らせしますのでご確認ください。

なお、最終的な詳細を含む参加資格等の決定は、今後の理事会及び総会での承認が必要となることから、今回お知らせする内容は現時点で検討している内容の方向性についてお知らせするものであり、変更が生じる可能性があることをご承知おきください。

記

【検討状況】

- 1 令和8年度全日本シングルス選手権大会の予選となるのは、令和8年4月5日（日）（厚真町）で実施される「北海道シングルス選手権大会」となります。（従前どおり）
- 2 「令和8年度北海道秋季選手権大会（一般男女の部）」においてダブルスを廃止して「シングルス」を実施します。（一般男女の部以外は、従前どおりダブルスで実施）
- 3 令和8年度より「北海道シングルス選手権大会（4月開催予定）」及び「北海道秋季選手権大会（8月開催予定）」の上位者には、結果に基づくポイントを付与し、シングルの年間（年度）ランキング制度を新設します。
- 4 令和9年度以降の全日本シングルス選手権大会の出場枠は、現行の北海道4枠と想定した場合、「北海道秋季選手権大会（前年度8月開催予定）優勝者」並びに「北海道シングルス選手権大会（当年度4月開催）優勝者」を確定とします。ただし、優勝者が同一の場合は、両大会でのポイント合計が優勝者の次点となる者を選出します。
残りの2枠は両大会でのポイント数及び前年度全日本シングルス選手権の結果等を参考に強化委員会が推薦して決定します。

5 YONEX CUP 国際ソフトテニス札幌大会出場選手選考について

- (1) 令和8年度より選手選考の際には、ダブルスだけではなく、シングルの結果も加味することとし、これまでダブルスで「ペア単位で付与」されていたランキングポイントは、「個人単位で付与」するようにします（詳細は要項に記載予定）。

そのため、ダブルス及びシングルのランキングポイントをより多く獲得した者同士でのペアを編成して大会に出場できる可能性が高くなります。

これにより選手並びに指導者の皆様にシングル強化を促すとともに、年度内でペア変更等があっても、ポイントのある（大会で結果を出している）選手が出場の機会を得られやすいようにします。

- (2) 令和8年度より YONEX CUP 国際ソフトテニス札幌大会に出場する意思がある場合は、各自で出場する意思を持つ選手同士のペア編成を行い、別途指定された期日までに強化委員会へ申し込みしていただきます。

申し込み終了後にポイント計算等を強化委員会で行い、下記(3)に該当するペアに対して通知します。

ただし、申し込みできるペア編成は、当該年度の道連主催大会（春季選手権・北海道選手権・インドア選手権）に出場したペア編成に限ります。

なお、道外在住の道内出身選手等の推薦については、強化委員会にて別途審議します。

- (3) 北海道連盟推薦の6枠は、原則、次のとおりとします。

ア 北海道インドア選手権優勝ペア

イ 申し込みされた中からポイント（シングルスポイントを含む）上位ペア×3 ペア

ウ 強化委員会推薦×2 ペア（該当者がいない場合は、上記イの次点とする）

6 その他

国民スポーツ大会成年代表予選会は「第一日目シングルス、第二日目ダブルス」の順に実施します。

【問い合わせ】

連絡先：北海道ソフトテニス連盟 強化委員会
M a i l : kawashima@takinishi.ed.jp
担 当：川島 秀万（強化委員長）